

新型転換炉ふげん発電所

米国原子力学会（ANS）ランドマーク賞受賞について

米国原子力学会ランドマーク賞（ANS Nuclear Historic Landmark Award）は、原子力技術の改良や適用及び原子力の平和利用のために役立つ非常に優れた成果を達成した施設やサイトに対して贈られるもので、その成果には以下のことが必要とされています。

- 原子力技術や原子力エネルギーの平和利用につながる重要な貢献を成功裏に達成していること
- それらは最初に成し遂げられたもの、あるいは新しい道を切り開くものであること
- 少なくとも 20 年以上の使用もしくは運転実績があること

サイクル機構は、今年 5 月に米国原子力学会に対し、新型転換炉「ふげん」について応募しておりましたが、9 月 10 日付けで同学会事務局より、「ふげん」の受賞が決定した旨の通知を受けました。

今年度を含めこれまでに本賞を受賞した施設は、米国の 53 施設をはじめ、フランスのフェニックス（高速増殖炉原型炉）やカナダの N P D（初の発電用重水炉）など 61 施設となりますが、日本の施設としては初の受賞となります。

本件は、今年 11 月に米国ニューオリンズで開催される A N S の「ウィンターミーティング」にて正式に発表されますが、A N S から受賞の決定通知が来ましたので、お知らせするものです。

以 上